

【桃山学院中学校高等学校ミッション・ステートメント】

桃山学院中学校高等学校は、自由と愛の精神に基づく学びの場として、生徒ひとりひとりを大切に、個々の生徒が持つ多様な可能性を開花させ、健全な社会の実現に貢献できる若者を育成することを使命とする。

分類	評価項目	点数評価	評価・提言
教育活動	学校の理念	4	キリスト教精神をもっと前面に出してもいいのではないのでしょうか。
	教育の特長	5	生徒達の可能性と個性を大いに伸ばしているように思う。
	指導方針	5	進学面での取り組みにも力を入れているのが理解できる。
	課外活動	4	東日本大震災への継続的な取り組みが素晴らしい。
	いのちの教育	4	安心して子供を託せる取り組みを評価します。
	人権教育	4	「いのちの教育」と共に、人権教育を推進している姿勢が感じられる。
	国際教育	4	2年前指摘したこと（「アジアにも目を向けて欲しい」）が実現されて喜んでいる。
	安全教育	4	救援のための道具（ジャッキや止血剤）などについても充実させていくという考えに賛同します。
学校運営	情報公開	4	かなり情報公開が進んでいると思うが、ある程度の歯止めが必要な場合もあってよいと思う。
	危機管理	4	何か災害が起こった場合、桃山に被災者が殺到するという心配があります。
	地域交流	4	様々な面で協力し合っていくことがこれからも大切だと思います（地域連合会会長）。
	社会貢献	5	高校生達が行っているボランティア活動をもっと皆に知ってもらわなければならないか。
学校評価	学校評価のためのアンケート	3	保健室のアンケート（健康調査）や生活指導部のアンケート（生活と意識調査）も活用してはどうか。
	学校評価の活用	4	学校評価のための学校評価であってはいけない。学校評価をPRに使ってもいいのではないか。

*上記の評価は2013年10月29日の学校関係者評価委員会においてなされた評価結果です。

<点数評価> 1. 評価しない 2. あまり評価しない 3. 改善の余地あり 4. 評価する 5. 大いに評価する

*評価のための使用データー：「授業アンケート」「保護者アンケート」「教員自己評価アンケート」など